

県医労新聞

2012年8月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行1865号(月刊80号)



「7.16 さようなら原発 10 万人集会」に参加した岩手県代表团（東京・代々木公園）

目次

- 1 P 支部定期大会
- 2 P 岩手県医療研究集会
医療研全国集会
- 3 P 36 協定と超勤、年次休暇
県医労友の会総会
- 4 P 看護部会ニュース
消費税増税ストップ!
怒りの7.1 県民集会
さようなら原発 10 万人集会
- 5 P～6 P 女性部ニュース
- 7 P 青年部ニュース
- 8 P つぶやき、とんがらし
6月号パズル当選者
- 9 P 職場川柳 懸賞パズル
8・9月の予定 お知らせ



第38回岩手県医療研究集会
(7月21日～22日 ホテル千秋閣)

支部定期大会開催される

集まって元気になろう

山田支部

7月18日

本人出席のみで成立
「患者さんのために
早めに入院ベッドを」



高田支部

7月13日 会議室

本部からノートパソ
コンを寄贈



胆沢支部

7月20日

終了後は恒例の懇親
会で居酒屋へ。



一戸支部

7月20日

各職場から発言あ
り。力強く「ガンバ
ロウ！」



二戸支部

7月23日

「超勤をきちんと書くこ
と。年次をがんばってとろ
う」と支部長あいさつ



中部支部

7月20日

会議室が埋まるほど組
合員の参加があり。



中央支部

7月25日 大ホール

各分会から職場の問
題について発言、最
後は団結ガンバロウ。



■このほか開催した支部は

金石支部 7月18日

東和支部 7月20日

江刺支部 7月27日

遠野支部 8月2日

■今後決まっているのは

8月29日 久慈支部

となっています。

まだの支部は日程を早めに決めましょう

岩手県医療研究集会

日常を見直そうと各種レポート発表

7月21日・22日 花巻に160人

38回目を迎える岩手県医療研究集会が、7月21・22の両日、花巻温泉「ホテル千秋閣」を会場に開催され、県内各地から、市民も含め160人が参加。各職場から持ち寄ったレポートを中心に発表し合い、改めて日常を見直し、いい医療サービス、労働条件の改善につなげようと議論しました。



記念講演は「アワープラネットTV」の白石章(はじめ)さん

〇〇〇推進委員長の挨拶で開会。今年の記念講演は、原発問題でテレビ、マスコミへの不信感が高まっている中で、「マスコミは何を伝え、何を伝えていないか 原発の隠された真実」と題して、放送ウーマン賞を受賞した白石章(はじめ)さんが講演しました。現地の生の声が、テレビでは伝えられていないと、福島の子育ての苦労の声をビデオで紹介。ナレーションもなく、保育園で飼っている鶏の声をささめ、「この生の声、怒りが福島の夜明けにつながる」かのような非日常に、会場はシーンとなりました。

講演後は、看護、精神、介護の分科会、内部被曝、



内部被曝について語る吉田智子さん

成果主義賃金の基礎講座に分かれ、2日の午前中まで



人事考課についてグループワーク

レポート発表、グループワーク、学習会などに取り

全国医療研集会(6/15~17)

来年は青森で6月に開催



記念講演の
一ツ橋大学名誉教授・渡辺治さん

全国医療研究集会が、6月に京都で開催されました。京都大学をメイン会場に、3日間にわたった研究集会は、1日目の夕方の「消費税反対・原発再稼働反対」の緊急集会・デモ行進も含め、学び行動する集会として運営され、市民講座を含め、全国から1,000人以

上に参加しました。

県医労からは、「医療、福祉の現状をふまえた社会のありかたを考える——東日本大震災から学ぶ——」分科会に、被災地からのレポートを発表し、2支部・本部から3人が参加しました。

来年は、6月に青森県で開催されます。今からレポートの準備をし、一番近い県として成功に向けて心構えをしていきましょう。

組みました。基礎講座(成果主義賃金)では、初めて2日間通しの企画で、かつグループワークを行い、東京管理職ユニオンの鈴木書記長に講師兼助言者で全日程参加していただき、充実した内容となりました。

看護分科会では、1日目にメンタルヘルス学習会をし、現場からの疑問に答えられました。

超勤・年次請求できない

そんな職場風土の一掃を！

～意思統一し、みんなで請求しよう～

Ⅱ36協定と超勤請求Ⅱ

県医労では一昨年の3月に27年ぶりに36協定（サブロク協定Ⅱ労働基準法第36条に基づく、休日労働・時間外労働に関する労使協定）を締結しましたが、それは違法な超過勤務の現状を追認したものではなく、これを機会に長時間労働を改善させようとの考えからです。

いま職場では超勤を請求させない、請求できない風潮が強められています。職場管理者によつては、36協定を理由に「20時間以上は請求できない」などと言う方がいますが、それは全くのでたらめです。協定内容にはそんな事は一切書いておらず、あくまでも超過勤

務できる時間について、上限時間を約束しただけに過ぎません。

超過勤務縮減は労使双方共通の課題です。しかし業務を見直し、仕事量を減らすことと、実際に働いた分を請求させないのでは全く意味が違います。職場管理者は36協定の意味をしつかりと理解し、法律の主旨に基づいて適切な対応をする必要があります。同時に私達も自分の仕事に自信を持ち、働いた分はきっちり請求することが大切です。職場の仲間と意思統一し、みんなで声を掛け合い働いた時間通り請求しましょう。そのうえで何か不当な対応がされた場合には、すぐに

組合支部に相談しましょう。記憶は時間と共に薄れ忘れるものです。発言内容など重要なことは、ぜひメモを取っておきましょう。

Ⅱ年次休暇の権利Ⅱ

年次休暇の権利はいつ発生するのでしょうか。請求した時点の様な気がするかもしれませんが、実はそうではありません。取得する権利は、勤続年数や出勤状況などの条件を満たした段階で自動的に生じるものであり、年次を請求するという行為は、単にその時季を特定するに過ぎないので

最高裁の判例では、そもそも年次休暇取得には使用者の承諾すら不要であり、使用者が適法に時季変更権を行使しない限り就労する義務は消滅するとされています。また休暇を取得してどのように利用するかについても使用者の干渉は許さず、年次請求にあたって理由を尋ねること自体に問題があります。

県医労と連携し 県立病院の充実を ＝県医労友の会総会開催＝



7月22日、第21回県医労友の会総会が花巻金矢温泉にて開催され、30名余りの県医労OBの方々が集まりました。総会前には、友の会花北地区の結成総会もあり、これで友の会としては、沿岸部を除く全ての地域に支部が結成されたこととなります。総会では、地域から必要とされる県立病院として、その充実を求め、県医労と連携して活動することなどが確認されました。

また総会と併せて開催された情勢学習会では、岩手県議会議員の斉藤信氏を講師に、原発問題や被災地復興の現状などについて学習。夜は、夕食懇親会として近況を報告しあい、親睦を深めました。

ストップ！特定看護師②

看護師特定能力認証制度

看護師特定能力認証制度とは、特定の医行為を担う看護師（特定看護師・仮称）の能力を国が認証し、侵襲

性の高い医行為を担わせるというものです。今回は特定行為として、検討されている内容について

取り上げます。



「特定行為」も習得のためのカリキュラムも検討が今も続いています。反対もありワーキンググループ（WG）内での意見も一致していません。また、特定行為を法的に位置づけるかどうか未定です。

特定行為とは

4月23日のWGでは、看護業務実態調査 203 項目のうち 56 項目の検討内容が示されました。

2012 年 4 月 23 日「看護業務検討WG」資料

医師の業務	A 絶対的医行為（56 項目中、1 項目） 局所麻酔（硬膜外・脊髄くも膜下）
認証をうけた看護師の業務	B 特定行為（56 項目中、29 項目） ●B 1 行為の難易度が高いもの ●経口・経鼻挿管実施 ●直接動脈穿刺による採血 ●褥瘡壊死組織のデブリードマンなど 14 項目 ●B 2 判断の難易度が高いもの ●抗がん剤等の皮下漏出時のステロイド薬の選択・注射実施 ●人工呼吸管理下の鎮静管理など 15 項目
看護師の業務	C 一般の医行為（56 項目中、18 項目） ・浣腸の実施の決定 ・造影剤使用検査時の造影剤投与など

消費税ストップ！

怒りの7・1県民大集会

これ以上、消費税が上がったら暮らしていけないと消費税増税に反対する集会が、教育会館で開催され、約 800 人が参加しました。

講演に先立ち、消費者、商業者、高齢者、若者、医療関係者などそれぞれが増税反対を切実に訴えました。

講師はテレビでおなじみの森永卓郎さん。「絶対に上げてはいけない！消費税は命をうばう」と題して楽しく、分かりやすく講演しました。

講演後は盛岡市内をアピール行進しました。県医労の参加者は 14 名でした。



講演する
森永卓郎さん



福島からは1000人が参加しデモ行進

さようなら原発集会に全国から17万人参加！

真夏の暑さの代々木公園に集まったのは反原発集会としては最大規模の 17 万人。岩手の参加者は、呼びかけ人の声も届かず、姿も見えない所にいましたが、炎天下、2 時間に及ぶデモ行進で「原発反対」を大きな声で訴えました。

この職場

みんなで何とかしよう

女性部第55回定期大会 7月6日～7日



- *一人ひとりの要求を大切に、
楽しい活動をすすめよう。
- *健康で働き続けるためにも
権利をみんなで行使しよう。

新女性部長に〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さん

7月6日～7日、女性部

第55回定期大会が「ホテル志戸平」で開催され、代議員・オブザーバーあわせて17支部・本部87名が参加しました。

大会では、新しく女性部長に〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さん（南光・



写真）、副女性部長に〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さん（中央）が選出されました。

討論では、全支部から発言があり、女性部の多彩な活動のほか、職場の劣悪な状況が報告されました。

で、不安でいっぱい。人員不足で、妊婦や育児時間のスタッフも夜勤をしている実態も出されました。

超過勤務については、「新人は6カ月を超勤が書けない」と、誤った考え方をしている師長がいて改めさせたことや、自主参加の研修会としながら記名させられる。上司から「お金を払わないと働かないの？」と言われたことなどが出されました。

また、病休がでると、すぐ9回夜勤が発生し、勤務表ができて、自分がどこかの病棟で夜勤をするのかわからず、患者さんの状態もわからないまま看護するの



発言する代議員

2012 年度

本部女性部役員

女性部長	○	○	○	○	(南 光)
副女性部長	○	○	○	○	(中 央)
書記	○	○	○	○	(大 船 渡)
委員長	○	○	○	○	(二 戸)
	○	○	○	○	(宮 古)
	○	○	○	○	(久 慈)
	○	○	○	○	(江 刺)
	○	○	○	○	(中 央)
	○	○	○	○	(中 央)
	○	○	○	○	(磐 井)
	○	○	○	○	(専 従)

女性部パワー炸裂！
親子で楽しめ！
日頃の疲れを吹き飛ばせ！

女性部定期大会は、夕食
交流と温泉でゆったりする
ことも楽しみの一つです。
親子での参加も多く、総
勢百名で美味しい料理と楽
しいおしゃべりに花を咲か
せました。
オープニングでは、55周
年を記念して県医労OBの
た。

また、今年もメイドさん
が現れ、かわいいコスチュ
ムとトークで、ビンゴゲ
ムを盛り上げてくれまし
た。

部OBとのつながりを感じ
た時間でした。

記念講演

世の中を変えるのは女性

二日目の記念講演は、
経済学研究者（福島県立
医科大学医学部・奥羽大
学薬学部非常勤講師）の
後藤宣代さん。「新しい時
代の夜明け―人類史と女
性史の視点から―」と題
して、「大学で1年かけて
やる授業を90分で教えま

す」と、内容の濃い学習
会となりました。
現代は、資本・国家
（1%）の生き残り戦略
と切り捨てられる民衆
（99%）に象徴されるが、
それに対抗し、若者や女
性のネットを活用した抗
議の声と行動が世界中で



講師の後藤宣代さん

起きていると講演。「今、
99%の人たちとどう手を
つなぐかが鍵になってい
る。世界中のいのちを守
る担い手になってほしい」と
激励しました。

おかえりなさい
ませ〜！
今年もビンゴ
盛り上げます！
(でも数字が小さくて
見えません...)



オープニングのハワイアンダンスにうっとり

機関紙コンクール

今年、震災の影響もあり4支部のみの応募で
した。次の4支部に賞状と記念品が渡されました。

二戸支部「ねえ ちょっと」

中部支部「しらゆり」

胆沢支部「いさわ」

南光支部「はこべ」

第55回青年部定期大会あらためて代表者会議開催

そうだ

結成 55 周年
記念行事決定

東京スカイツリーに行こう



県医労青年部第55回定期大会は7月14日・15日、盛岡市つなぎ「ホテル紫苑」で行われ、代議員・オブザーバー・役員等あわせて11支部32名が参加しました。

大会に入る前に、〇〇副

委員長を講師に「パワハラを考えるミニ講座」を行いました。参加者からは、「パワハラを受ける側としてだけじゃなく、する側にもならないように気をつけなければと思った」などの感想が寄せられました。

大会は、地区球技大会と日程が重なったことや多くの支部で青年部体制が確立できていないことから、出席代議員数が成立要件を大きく下回り、不成立となりました。議長の進行により、大会の途中で青年部代表者会議に切換え、新年度の運動方針や役員体制について確認しました。

青年部は今年、結成55年

年を迎えました。記念行事として11月に東京スカイツリー&はとバスツアーを開催します。今後詳細については、チラシや県医労新聞等でお知らせしていきますので、ぜひご参加ください。



運動方針を提起する〇〇書記長(左)と議長を務める〇〇代議員(中央)と〇〇代議員(右)

2012 年度青年部役員

役職	氏 名	支 部
部 長	〇 〇 〇	大船渡
副部長	〇 〇 〇	二 戸
書記長	〇 〇 〇 〇	一 戸
委 員	〇 〇 〇 〇 〇	中 央
	〇 〇 〇 〇 〇	中 央
	〇 〇 〇 〇 〇	遠 野
	〇 〇 〇 〇 〇	中 部
	〇 〇 〇 〇 〇	磐 井
	〇 〇 〇 〇 〇	南 光
	〇 〇 〇 〇 〇	釜 石
	〇 〇 〇 〇 〇	宮 古

23th みちのくACT in AKITA

今年の医労連青年部東北ブロック交流集会(みちのくアクト)は、秋田県大湯村で開催!



2012年 9月7日(金)～9日(日)

ホテル サンルーラル大湯

結成55周年 スカイツリーへGO!GO!

青年部中央交流会 in 東京

と き 2012年11月18日(日)～19日(月)

ところ 東京周辺

参加費等の詳細が決定しましたら、チラシ等でお知らせします。東京駅までは JR 駅より往復、新幹線を利用する予定です。

てんやま

転勤してから早3カ月。県内異動でも地域性の違いや職場環境の雰囲気になんにも違いがあるんだな〜と実感しています。

遠野支部 カフェボール

先日、1才半の子どもを夫に預けて夜の会食へ。家に帰ると、子どもの寝かしつけ、洗濯、家事とすべて完璧。感謝、感謝の一日でした。「ありがとう」

大東支部 ワンワン

今年の組合旅行はスカイツリーに連れて行ってほしいなあ。

一戸支部 パンダ

私の大好きな夏がやってきました。若い頃は、夜勤明けでも車を飛ばして海に行ったことが、今は懐かし

いです。

中央支部 はなみずき

今年も去年同様暑くなりそうですね。みなさん、熱中症に注意して土用の丑の日には「ウナギ」を食べ、この暑い夏を乗り越えていきましょう!!

南光支部 よっちママ

暑い日が続いていますね。朝晩の気温の変化で

少々風邪気味の私…。今年の夏も無理のない範囲で「節電」ガンバリます!

中央支部 ぽぽちゃん



6月号パズル 当選者発表

6月号パズル「まちがいは7つ」には21名の応募があり、17名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■6月号当選者(敬称略)
釣り師(久慈支部)、越冬カメ虫(二戸支部)、こぶちゃん、ぽぽちゃん、モコモコ(中央支部)、カフェボール(遠野支部)、一関市藤沢町の人(南光支部)、ほたる(千厩支部)、ワンワン(大東支部)、ウーロン(高田支部)

とんがらし

オリンピック。4年に一度開催されるスポーツの祭典。夏季では1896年の第一回ギリシャ・アテネ大会から数え、今年のロンドン大会で第30回を迎える▼日本では「五輪」とも表記されるが、シンボルマークである5つの輪の色と位置を、迷わず即答できるだろうか。答えは向かって左上から青、黒、赤。左下から黄、緑の順▼シンボルマークの由来は、世界5大陸を表し、5つの自然現象(火・水・木の緑・土の黒・砂の黄色)と、スポーツの5大鉄則(情熱・水分・体力・技術・栄養)を表現したとする説が有力▼今大会では、前回大会より2つの競技が除外された。日本ではお馴染みの野球とソフトボールである。153カ国が参加を予定する中で、同じ団体競技であるサッカーやバレーボールなどと比べて、世界的にはまだまだ普及していないマイナーなスポーツとされたのだ▼オリンピックでは、各国のメダル獲得数も、大きな注目を集める。国によっては金メダルを取ることが至上命題とされ、国家的プロジェクトで選手育成が行われる。勝てば英雄として生涯が保証されるが、負ければ税金泥棒扱いの扱いを受ける▼国家間のオリンピック招致を巡る綱引きも熾烈だ。経済効果が期待できる一方、不要不急の公共事業などが優先されるなど、負の一面も併せ持っている。東京都石原知事は、再度2020年の東京開催に名乗りを上げるようだが、今から8年後、被災地の復興が目に見えて進んでいることを願うばかりである。(す)

- ◇涼求め 日陰を歩き 歩数増え (あちち…)
- ◇パワハラと 超過勤務で メンタルに (私はこれで辞めました)
- ◇声上げて 猛暑のなかの デモ行進 (さようなら原発集会)
- ◇国民の 声を聞くのだ 野田総理 (脱原発! オスプレイ反対!)
- ◇五輪熱 今夜も寝られぬ 熱帯夜 (にわか応援団長)

職場川柳

県医労女性部55周年記念



スパリゾートハワイアンズへ行こう

とき 9月8日(土)～9日(日)

ところ スパリゾートハワイアンズ(福島)



懸賞パズル

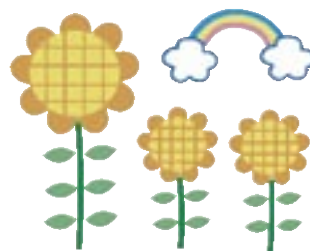
上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送り先は〒020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は8月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ

8月の予定

- 3日(金)～6日(月)
 原水爆禁止2012世界大会・広島
- 6日(月)
 県医労看護部会(水産会館)
- 13日(月)～14日(火)
 書記局閉鎖
- 18日(土)～20日(月)
 全国保育団体合同研究会in兵庫
- 25日(土)
 支部長会議(水産会館)
- 25日(土)～26日(日)
 第58回日本母親大会in新潟

9月の予定

- 1日(土)～2日(日)
 岩手医労連第65回定期大会(ホテル大観)
- 5日(水)～6日(木)
 日本医労連看護要求実現全国交流集会(新潟)
- 7日(金)～9日(日)
 みちのくアクトin秋田
- 8日(土)
 いわて労連定期大会(総合福祉センター)
- 8日(土)～9日(日)
 県医労女性部結成55周年記念バスツアー(福島)
- 15日(土)
 支部長会議(県民会館)
- 23日(日)～24日(月)
 日本医労連組織拡大強化・共済推進
 全国交流集会(京都)



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!